

知床半島先端部地区 利用の心得

ヒグマの棲家 におじゃまする

パンフレットのイメージ
(案)



2005年9月

環境省
東北道地区自然保護事務所

知床半島先端部地区とは

国立公園であり、世界自然遺産にも登録されています。

極めて原始性の高い自然景観と、豊かな野生生物による多様な生態系が保たれた地域で、人類共通の財産としてより良い形で後世に引き継いでいくべき地域です。

『ヒグマの棲家におじゃまする』
を基本思想とした
「謙虚さ」と「畏怖・畏敬の念」
が求められます

整備された道などの施設はありません。
刻々と変化する海況や風況、低い海水温や高密度なヒグマの生息など、極めて厳しい自然条件が存在する地域です。

一般的な利用に関する安全性や快適性は全く保証されていません。

知床半島先端部地区立ち入るためには

これら過酷な条件に自らの力だけで対処できるきわめて高度な技術と体力が求められています。

全ての行動に自己の判断が要求され、その結果は全て自己の責任に委ねられています。

一般観光客のレクリエーション目的の動力船による上陸利用はできません。

守るべきルールがあります

利用者が守るべき事項や禁止事項の詳細に関して「利用の心得」が定められています。

「利用の心得」を入手して熟読して下さい。事前に羅臼ビジターセンターや知床自然センターから十分な情報を入手してください。立ち入りに当たっては、羅臼ビジターセンターや知床自然センターで事前レクチャーを受けることが必要です。

決められた様式に沿った計画書の提出が必要です。

利用の心得

「利用の心得」は次のところで入手することができます。

- 環境省東北道地区自然保護事務所
 - ◇ 電話：
 - ◇ <http://>
- 環境省ウトロ自然保護官事務所
- 環境省羅臼自然保護官事務所
- 羅臼ビジターセンター
- 知床自然センター
- 北海道網走支庁
- 北海道根室支庁
- 斜里町役場
- 羅臼町役場
- 知床森林センター
-
-

